

No.・区分	31703	ハード部門(共通)
タイトル	差し筋単管養生	
動機・改善前の状況	スラブ配筋から壁配筋までの間、壁の差し筋につまづき、引っかかる等を防止する為鉄筋キャップを付けていたが、型枠の中に落ちるという苦情が多く、手間もかかっていた。	
改善・実施事項	差し筋の先端に Y 字形の金物を取り付け。その上に単管を乗せ蝶ネジで固定する。2ヶ所通路を決め、通路のみを通る事にした。	
改善効果	単管を取り付けてから差し筋につまづいたり、引っかかったりすることもなく、作業通路も決められることから資材仮置き等の整理整頓にもつながった。尚、単管も型枠建て込みの締め固めに利用する。	
活動内容 改善事項の図、 写真		

Good Practice!